



## なかよしタイム

2023年10月13日

### とよのの わくわくみ~つけた! ~やってみよう!たのしもう!みんなのちからで!~

子どもたちは日々のあそびの中で、《ときめき》《ひらめき》《気づき》《発見》を体験できる保育を日々、取り組んでいます。これまでよりもさらに「豊能」の良さに気付けるよう、自然あそびのゲストティーチャーに夢ラボの平野さんを招いて10月6日(金)に幼児クラスは自然あそびをしました。くま組はどんぐりゴマややじろべえを作り、自然物を使った造形あそびをし、ぱんだ組・きりん組は保育所の近くにいる昆虫の話聞いた後、虫探しの体験をしました。

#### 《くま組》

くま組は、平野さんに準備していただいたどんぐりを使って、どんぐりゴマ作りにチャレンジ!話をしっかり聞いて、爪楊枝の先にポンドをつけてどんぐりにグッとさし込む子どもたち。すぐにどんぐりゴマ回しが始まりました。小さいどんぐりと大きなどんぐりの2種類作ったので、回しくらべをする子どもたちもいましたよ。次はやじろべえ作りに挑戦。コマとは違って、角度を考えてつまようじをさすのが難しい様子でしたが、出来上がると「見て見て~!バランスできた」とやじろべえを指に乗せてニコニコ笑顔の子どもたちでした。その後、マッキー(油性ペン)の蓋の上にやじろべえを乗せて机をトントン叩き、誰のやじろべえが落ちないで残るか!というあそびを思いついて楽しむ姿もありました。自然物を使ってのあそびはとっても楽しかったようです。



#### 《ぱんだ組・きりん組》

ぱんだ組ときりん組は、あらかじめ保育所の所庭で見つけた生き物の写真を平野さんに見ていただいて、名まえを聞いたり、その性質についてお話を聞いたりしました。

また、平野さんは豊能町や吉川で見られるチョウチョの標本を見せてくださいました。

その上で、みんなで保育所の裏庭に行って、他にもどんな生き物がいるのか探しに行きました。捕まった生き物たちについて平野さんから解説を聞いて、今まで名まえを聞いたことのない生き物がたくさん住んでいる自然豊かな保育所なのだとわかりました。



#### 《川遊び・初谷に行きました》

今年の夏は例年にない猛暑でしたが、その合間に2回初谷川で川あそびをしました。

堰堤から流れ落ちる水は天然のシャワーのようです。みんな気持ちよさそうでした。

妙見山のふもとから湧き出た清流には、さまざまな生き物が住んでいます。当日、川に入れなかった友だちも、河原の石をどけて生き物探しをしました。サワガニ、カワニナなどがたくさん捕れて、保育所から持って行った砂場あそび用のバケツはいっぱいになりました。

子どもの手では捕まえない魚は、中にソーセージを入れてペットボトルで作った仕掛けを川底に沈めておくと、アブラハヤやカワムツなどが入っていました。環境のよい初谷川ならでの経験ができました。

